2026/5/29

第25回日本遺伝看護学会学術大会　日程表

10月3日（土）		
9：00～		受付開始
9：30～9：40	10分	開会挨拶　大会長
9：40～10：00	20分	**会長講演** 演題名：今、あらためて考える遺伝看護の未来 柊中智恵子（熊本大学大学院生命科学研究部） 座長：渡邉淳（金沢大学附属病院遺伝診療部）
10：00～11：00	60分	**特別講演** 演題名：遺伝的課題を抱える人々と不確かさ 野川道子（北海道医療大学・名誉教授） 座長：柊中智恵子（熊本大学大学院生命科学研究部）
11：00～11：15	15分	休憩
11：15～12：15	60分	**ランチョンセミナー**（アルナイラム社：アミロイドーシス）
12：15～12：30		休憩
12：30～14：10	100分	**一般演題発表**　　２会場予定
14：10～14：20	10分	休憩
14：20～15：50	90分	**パネルディスカッション【がん領域】** 「遺伝性のがんと向き合う人々、未発症者を含めた家族を支えるために　　－令和８年度診療報酬改定を踏まえた遺伝看護の役割と体制構築－」 パネリスト 大川恵（聖路加国際病院、遺伝看護専門看護師） 安達美樹（熊本大学病院、がん看護専門看護師） 前田梨恵（山口大学医学部附属病院、がん看護専門看護師） 大野真司（相良病院、乳腺・甲状腺外科、医師） 座長：今井芳枝（徳島大学大学院、学会看保連プロジェクトリーダー） 　　　沓脱小枝子（山口大学大学院医学系研究科保健学専攻）
15：50～16：10	20分	**学会よりアナウンス**

16：10〜16：20	10 分	休憩・準備
16：20〜17：50	90 分	**交流セッション（ワールドカフェ）【難病・希少疾患領域】** 「ともに歩むー患者家族会と専門職の新たな協働」ー患者家族・支援団体・専門職のネットワーク交流会ー」 司会：鈴木智惠子（佐賀大学医学部看護学科） 　　　加留部貴行（日本ファシリテーション協会フェロー・九州大学大学院統合新領域学府客員教授） ファシリテーター（学会員複数名）
17：50〜19：00	70 分	**情報交換会**

10 月 4 日（日）		
9：00～10：30	90 分	**シンポジウム１【周産領域】** 「出生前検査をめぐる妊娠期から子育て期までの包括的ケア体制の構築－行政・医療・看護の視点から－」 シンポジスト 谷口響子（北九州市子ども家庭局子育て支援部子育て支援課母子保健係、保健師） 増田妙子（熊本大学病院遺伝診療センター、助産師・認定遺伝カウンセラー） 三ツ屋妙（Calm Prenatal Care、遺伝看護専門看護師、開業助産師） 佐々木瑠美（熊本大学生命科学研究部/熊本大学病院産科婦人科・遺伝診療センター　産婦人科医師・臨床遺伝専門医） 座長：本田万里子（熊本大学病院副看護部長、不妊症認定看護師） 佐々木規子（長崎大学生命医科学域保健学系）
10：30～10：40	10 分	休憩
10：40～12：10	90 分	**シンポジウム２【小児領域】** 「新生児マススクリーニングの未来を共に考えるー要精密検査となった子どもと家族の支援を中心にー」 シンポジスト 中村公俊（熊本大学大学院生命科学研究部小児科学講座教授） 柏木明子（ひだまりたんぽぽ：有機酸・脂肪酸代謝異常症の患者家族会代表） 原田久生（全国ファブリー病患者と家族の会：ふくろうの会会長） 関屋智子（金沢大学附属病院遺伝診療部、看護師・保健師・認定遺伝カウンセラー） 座長：津島智子（国立成育医療研究センター 看護部／遺伝診療センター 遺伝看護専門看護師） 野間口千香穂（宮崎大学医学部看護学科）
12：10～12：20	10 分	休憩
12：20～13：20	60 分	**ランチョンセミナー**　（バイオジェン・ジャパン：遺伝性 ALS）
13：20～13：30	10 分	休憩
13：30～15：00	90 分	**学会企画【教育委員会】** 「遺伝看護教育、はじめの一歩」 ―コアカリを羅針盤に、教員の困り感から始めるカリキュラムデザイン―
15：00～15：10	10 分	閉会挨拶